

# 第1回 武蔵野市図書館運営委員会の主な内容

日 時 平成23年10月18日(火) 午後6時30分～8時30分  
場 所 中央図書館 3階視聴覚ホール  
出席委員 伊野啓子 黒沢明子 酒井有紀 船崎 尚  
松山 巖 三井一夫 毛利和弘

## 会議次第

- 1 委嘱式
- 2 教育長 挨拶
- 3 事務局 挨拶
- 4 委員紹介
- 5 議事

### (1) 図書館運営委員会の運営について

事務局より、運営委員会の運営について説明を行った。

### (2) 委員長・職務代理者 互選

委員長を船崎尚氏、職務代理者を毛利和弘氏にお願いをした。

### (3) 武蔵野市図書館基本計画・武蔵野市の図書館(平成22年度)について

事務局より、武蔵野市図書館基本計画および武蔵野市の図書館(平成22年度)について説明を行った。

### (4) 平成22年度 武蔵野市図書館事業評価(案)について

事務局より、平成22年度武蔵野市図書館事業評価(案)について説明を行った。

委員長 これについて質問・ご意見などはございますか。

委員長 目標の1番としてブックポストを設置できる場所の検討を進めるとありますが、結果は旧西部図書館にブックポストを継続利用とあります。これはブックポストだけは継続して使うということですか。

事務局 新たな場所への設置がなかなか困難ということで、新規設置ではありませんが、減らさないよう継続利用としました。

委員 取り組み目標について、具体的数字などを入れて、もっと評価しやすいようにしていただきたい。

委員 取組目標をいつまでに、どのように評価していけばよいのでしょうか。

事務局 今年度行う平成22年度の評価は、23年度内に評価をしていただきます。公開は24年度になる予定です。今後は事前に資料を送付しますので、次回までに検討をお願いいたします。平成23年度以降は、7月位の早い段階で評価していただくことを想定しています。

- 委員 平成 22 年度の評価は 3 月までに作成するという事によろしいですね。どのようなスケジュールになりますか。
- 事務局 次回の会議は 1 月開催を予定しています。それまでにある程度固めた事業評価案をお送りし、次回 1 月の会議までに他の資料と併せて皆様に評価していただきたいと思います。それを基に 1 月の会議で大まかな評価を決めていただきます。微調整は 1 月の会議終了後個別に郵送等で行い、3 月中には確定させる予定です。
- 委員 個別で事前に評価したものはメール等でお送りすればよろしいですか。
- 事務局 メールでも手書きでもかまいません。評価シートは事務局からお送りします。今年度は変則的で大変申し訳ございませんがご協力をお願いいたします。
- 委員 内部評価についてですが、これには図書館自身での評価は出てこないのでしょうか。
- 事務局 最終的には委員会の皆様に評価をしていただきます。
- 委員 私たちは昨年度の取り組み状況を知らないのですが、評価の材料として取り組み結果を基にしか判断できないのでしょうか。
- 事務局 新しく委員になられた方には申し訳ないのですが、22 年度は「武蔵野市の図書館」等を見て評価をお願いいたします。23 年度は進捗状況をお伝えしていきますので、最後に評価をお願いします。
- 委員 取組目標に数値が入っているなど、細かい目標、ゴールがないと評価ができません。できるだけ評価しやすいよう、取組目標をわかりやすくしていただきたい。別紙でもかまいませんので、より具体的なものをお願いします。
- 委員 取組目標の立て方自体の評価は考慮してよいのでしょうか。考慮する際、A～C 評価に入れるのか、コメント欄に入れて A～C 評価には入れないのか。
- 委員長 22 年度・23 年度は既に取り組んでしまっているもので、24 年度等の目標に反映されるということでしょうか。
- 事務局 前年度をふまえて次年度の目標があるので、22 年度をふまえて 23 年度を評価していただき、24 年度の目標が適切か判断していただければと思います。目標の立て方については、コメント欄に書いていただいても結構です。
- 委員長 ではコメント欄に目標の立て方については評価すればよいですね。
- 事務局 目標自体が高い目標であったり、趣旨が違うなどがでてくると思います。内部の者が見ていると見えない部分も多くあります。A～C には反映しにくいところですので、委員の皆様が評価の際にコメントとして残していただけると次の年に大変参考になります。
- 委員 4 / 15 ページにある「市民の多様なニーズ」をどのように吸い上げるのでしょうか。具体的にどのようなニーズをどのように吸い上げたかを記載

していただくと、評価しやすいと思います。

また、貸出回転率についての評価の基準はありますか。市民のニーズに対してどうなのか、といった母体が欲しいのですが。

委員 評価は数字だけでなく一利用者としてのコメントを入れてもよろしいでしょうか。

事務局 基本的に委員としての評価をまとめていただきますようお願いいたします。

委員 回転率はどのように判断するのでしょうか。なかなか返さない人がいると、市民のニーズと合わなくなるのではないのでしょうか。自分が評価する立場で見ると、もう少し数字をいただきたい。

委員長 回転率のデータはありますか。

委員 他市との比較があると 1 つの評価材料となります。東京都の図書館のデータはあるはずなので、事前に評価の資料を出していただけると評価がしやすくなります。

委員 回転率はそれだけで評価するのは難しい。町田市のように、回転率が良くても人口に対して図書館が少ない、ということもあります。住民 1 人当たりの蔵書数など、他の数字と一緒に評価しなければ難しい数字です。

委員 1 人当たりの蔵書数だけでなく、1 年あたりの貸出数でも、見なければわからないものです。

客観的なデータを多く欲しいので、武蔵野市の経年データや都のデータなども併せていただきたい。

委員 子どもは予約をあまりせず、行ってあったものを借りているので、人気のシリーズはもっと冊数を増やしていただきたい。

委員 そこは課題ですね。成人用図書と児童用図書の回転率はちがうので、セグメント化が大切ですね。平均化してしまっただけでは正しいサービスが見えてこない。これは 24 年以降の取組目標の課題になりますね。

委員長 多摩地区の回転率のデータはないのでしょうか。

事務局 「公立図書館調査」や「図書館年鑑」から出すことは可能です。

委員長 24 年度以降の課題として、そういったところがわかるようになるといいですね。

#### (5) 平成 23 年度 武蔵野市図書館事業目標（案）について

事務局より、平成 23 年度武蔵野市図書館事業評価目標（案）についての説明を行った。

委員長 これも、次回までに決定するということですか。

事務局 23 年度は既に事業を進めているので、大体 10 月中に適切な目標かご意見をいただきますようお願いいたします。

委員 24 年度の事業目標案はいつ頃ご提示いただけますか。次年度目標などは予算措置もあるので、夏までに作成しておかないと難しいのではないのでしょうか。

- 委員 今年度目標の目玉となるところを教えてください。
- 事務局 22年度は「人材育成計画」、23年度は「武蔵野プレイスオープン」が目玉となります。また、「子ども読書活動推進計画」も23年度に策定したので、これも目玉といえます。
- 委員 取組目標の中で、重点目標には記号を付けるなどすると見やすいのではないのでしょうか。
- 委員 1月までに評価と取り組み目標のチェックは平行でしょうか。
- 事務局 23年度の目標については、10月中にご意見をいただきたいと考えています。いただいたものをまとめ、それをまた皆様にご提示し、11月には23年度の目標を定めたいと思います。

(6) その他

次回日程は、1月30日（月）午後5時30分から武蔵野プレイスと決まった。